

報道関係者各位

令和8年9月9日

令和8年度 在宅医療・介護連携推進事業講演会

いつかは訪れる人生の最期を自分らしく生きていくための市民講演会を開催

舞鶴市では、医療や介護が必要になっても住み慣れた地域で最期まで自分らしく暮らし続けられるよう、在宅医療と介護の一体的な連携体制の構築を進めています。

このたび、市民の皆様が「希望する医療やケア」についてあらかじめ考え、家族や大切な人と話し合い・共有することの重要性を伝えるため、下記のとおり市民講演会を開催しますので、お知らせします。

■ 日 時 令和8年11月7日(土) 14時00分～16時00分
(開場：13時30分)

■ 場 所 中総合会館 4階ホール

■ 主催者 舞鶴市

■ 共 催 舞鶴医師会・京都府

■ 内 容

1) 講演(70分)

「いつかは訪れる人生の最期を、あなたはどのように過ごされたいですか？

～高齢者施設、特に介護老人保健施設における「看取り」についてお話しします～」

講師：介護老人保健施設 すこやか森施設長(舞鶴共済病院顧問) 布施 春樹 医師

講師からのメッセージ：「どこで最期を迎えるか」に、たったひとつの正解はありません。病院・施設、それぞれの立場に立つ医師だからこそ伝えたいことがあります。

2) 老い支度ノートの紹介及び活用について(20分)

講師：みなと薬局 桐村 昌典 薬剤師

講師からのメッセージ：急な病気やケガで倒れても、あなたらしく過ごすために。37年以上のキャリアを持つ薬剤師と一緒に元気なうちから始める「安心の備え」を考えてみませんか？

■ 対 象 舞鶴市民

■ 参加費 無料

■ 問合せ先 舞鶴市高齢者支援課 相談支援係(TEL 66-1018)



休日の部活動を
地域に展開

舞鶴市 高齢者支援課(担当:半林)

〒625-8555 舞鶴市字北吸1044

TEL:0773-66-1018、FAX:0773-62-7957

E-mail:kourei@city.maizuru.lg.jp